

令和6年度 社会福祉法人青谷福祉会 本部事業計画書

1 青谷福祉会運営理念

青谷福祉会の原点は、戦災孤児を保護した地元有志の福祉の心である。人は生まれながらにして生きる権利を持つ。そして誰もが社会の一員として、幸せな生活を営む社会福祉制度に基づき、当法人は3つの理念を柱とし、児童養護施設、介護老人福祉施設の事業運営を展開する。

児童、高齢者、家族が「ここで良かった」と思える居場所であること。地域の中での存在意義を示すこと。質の高いサービスを目指し、職員自身が誇りを持つことのできる運営を法人、各施設共通の目的とする。

- 一 利用者の人権を第一にした施設運営
- 一 地域に開かれた施設運営
- 一 職員の資質向上を常に目指す施設運営

2 法人組織の体制・機能強化

本部と各施設間の連携をさらに強化するため、定期的な会議だけではなく、常に報告、連絡、相談といった相互間の意識を持つ。

- ・ 定時評議員会の開催（6月中旬、臨時）
- ・ 理事会（定例:6月、11月、3月、臨時）
※R7年度役員等改選、評議員選任委員会
- ・ 経営委員会（1回/月）
各施設・事業所との情報共有、運営状況確認等の強化
- ・ 各施設長等との会議（随時）
各事業の運営状況の報告、相談、連絡

法人本部		出席者	開催頻度	内容
経営委員会		本部、施設長 副施設長等	毎月	法人の経営方針 各施設・事業所の運営状況
	災害対策	本部、各担当者	各月	事業継続計画(BCP)の策定、確認
	苦情解決	本部、各担当者	各月	苦情、ハラスメント等
	安全衛生	本部、各担当者	各月	労働安全衛生(健康増進、保持)
	人材育成	本部、各担当者	各月	キャリア形成支援、階層別研修

● 指導監査事項の徹底、確認

指導監査マニュアルに基づく法人経営、運営状況の確認

3 本部事務（各施設事務の統一化）

<財務・会計管理>

- ・ 法人全体の予算、決算業務
 専門家(公認会計士)の定期的なチェック等による内部統制
 各施設収支状況（事業収支差額、人件費）
- ・ 大規模修繕、設備更新（理事会、経営委員会）
 非常用自家発電設備及び補助金申請(R5継続事業)
- ・ 経理関係事務の集約（情報管理、一元化）
 事務効率化、チェック機能の確認、整備、ICT活用

<人事・労務管理>

- ・ 事業主一般行動計画（ R5.4.1～R7.3.31 2年間） ※別添参照
- ・ 人事考課、評価制度の構築
- ・ キャリア形成支援（セルフキャリアドックの継続）
働きやすい職場づくりを法人と各施設の両側面から進める。
 キャリア面談（キャリアコンサル利用を各月で施設に振り分け）
 キャリア研修
 - ① メンター制度フォローアップ(1回/年)
 - ② 階層別研修(3回/年)
 - ③ テーマ別研修(8回/年) フィードバック（管理職相談枠として職場の課題解決に向けたマネジメント）
- ・ 健康経営(職員の健康づくり)
 産業医面談(健康診断、ストレスチェック)
 法人内研修（産業保健センター等の外部研修を活用）
 健康に関する小冊子等の配布
- ・ 両立支援制度(病気治療、産休・育休等)の相談、連絡体制
- ・ 障害者雇用の推進(障がい者サポーター) ※重点的課題
- ・ その他研修（外部研修を利用しながら都度予定）
- ・ 各種制度、規程等の見直し

4 事業運営の透明性の向上

- ・ 職員採用計画（各施設 ⇒ 本部）
- ・ ホームページ更新、情報公表、法人パンフレットの作成

令和6年度予算書

社会福祉法人青谷福祉会 本部

● 収入の部

令和6年3月28日

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	R6年度予算	前年度当初予算	差	異	摘	要
			1,000	1,000		0		預金利息
			12,000,000	10,000,000	2,000,000			こども学園
			20,000	20,000		0		保健センター外部使用
			200,000	180,000	20,000			R5年度引当金から
			0	1,324,000	△ 1,324,000			
事業活動収入計 (1)			12,221,000	11,525,000	696,000			

● 支出の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	R6年度予算	前年度当初予算	差	異	摘	要
人件費支出	役員報酬支出		4,460,000	4,460,000		0		役員、評議員等報酬等
	職員給料支出	職員俸給	1,705,000	1,660,000	45,000		役員報酬 学園負担 本部 特養80% 学園 20%	
		職員諸手当	223,000	206,000	17,000			
	職員賞与支出		680,000	520,000	160,000			
	退職金共済掛金		60,000	60,000		0		福祉医療機構共済加入者1名
	法定福利費支出		800,000	470,000	330,000			社会保険料(常務含む)
小 計			7,928,000	7,376,000	552,000			
事務費支出	福利厚生費支出		165,000	235,000	△ 70,000			永年勤続(20年*7、10年*4)
	旅費交通費支出		5,000	5,000		0		
	研修研究費支出		70,000	70,000		0		会計研修等(交通費含む) 内部研修講師料
	事務消耗品費支出		150,000	150,000		0		
	燃料費支出		0	20,000	△ 20,000			灯油代(特養で負担)
	修繕費支出		150,000	150,000		0		
	通信運搬費支出		150,000	150,000		0		郵便、通信回線費用
	会議費支出		10,000	10,000		0		
	広報費支出		420,000	375,000	45,000			ホームページ管理費 広告協賛等、パンフレット
	業務委託費支出		973,000	960,000	13,000			公認会計士、キャリアコンサル
	手数料支出		80,000	30,000	50,000			振込手数料
	保険料支出		130,000	147,000	△ 17,000			役員賠償責任保険、 火災保険(特養負担)
	賃借料支出		355,000	191,000	164,000			複合機、PCリース 人事・給与ソフト
	租税公課支出		605,000	630,000	△ 25,000			障がい者雇用納付金 登記印紙代等
保守料支出		270,000	140,000	130,000			コピー機カウンター ラインワークス使用料	

大 区 分	中 区 分	小 区 分	R6 年 度 予 算	前年度当初予算	差 異	摘 要
事務費支出	渉外費支出		30,000	30,000	0	香典等(慶弔規程)
	諸会費支出		47,000	94,000	△ 47,000	社会福祉施設経営協会費 浜村地区安全運転運行管理等
	雑支出		50,000	30,000	20,000	
小 計			3,660,000	3,417,000	243,000	
事業活動支出計 (2)			11,588,000	10,793,000	795,000	
事業活動収支差額 (3) = (1 - 2)			633,000	732,000	△ 99,000	
固定資産支出	器具備品支出		0	0	0	
施設整備等支出計 (4)			0	0	0	
退職給付費引当資産支出			161,000	232,000	△ 71,000	
賞与引当金支出			165,000	200,000	△ 35,000	R7年度賞与分
その他の活動支出計 (5)			326,000	432,000	△ 106,000	
予備費支出 (6)			300,000	300,000	0	
当期資金支出計 (7) = (2) + (4) + (5) + (6)			12,214,000	11,525,000	689,000	
当期末支払資金残高 (8) = (1) - (7)			7,000	0	7,000	